

## 平成 27 年産 紀南の梅産地情報

2015/03/04

1. 今年の梅の開花は、2月に入り低温が続いた影響で、主力の南高の開花始めは2月15～16日となり、平年に比べ約10日遅れでのスタートとなった。その後気温が平年並みで推移し、満開は2月20～21日となった。



満開期以降暖かい日が続いたものの降雨もあり、開花期間は平年より短くなった。

(平地標準調査地 田辺市中三栖)

品種 \ 年	平年 (H17～26)	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	
小梅	開花始め	2/6～7	2/23～24	2/2～3	2/1～2	2/15～16
	満開期	2/14～16	3/1～3	2/7～8	2/10～11	2/21～22
	開花終期	2/25～27	3/7～9	2/26～27	2/27～3/1	3/2～3
	開花期間	22日	16日	26日	29日	17日
古城	開花始め	2/14～15	2/27～28	2/7～8	2/11～12	2/21～22
	満開期	2/22～24	3/3～4	2/17～18	2/22～23	2/28～3/1
	開花終期	3/5～6	3/12～13	3/9～10	3/5～6	
	開花期間	21日	16日	32日	24日	
南高	開花始め	2/5～7	2/23～24	2/2～3	2/3～4	2/15～16
	満開期	2/13～16	2/29～3/2	2/6～7	2/11～12	2/20～21
	開花終期	2/25～27	3/6～8	2/26～27	2/27～28	3/2～3日
	開花期間	23日	15日	26日	26日	17日
作柄		開花期間短い 低温、降雨 不作	早場平年並み 遅場着果過多 豊作	低温生育遅れ 5月以降回復 豊作		

2. 1月26日の着蕾調査によると、1年枝100節当たり着蕾数は、南高・小梅では前年・平年並み、古城は前年並みで、平年よりやや多かった。

基準園の着蕾数（1年枝100節当たりの平均着蕾数）

品種 \ 年	平成 27 年	平成 26 年	平年	前年比	平年比
小梅	90.4	94.0	91.4	96%	99%
古城	99.2	91.4	88.9	109%	112%
南高	62.0	66.6	58.6	93%	106%

3. 今年産の作柄は、開花から収穫期までの気象変化等により大きく左右されるため、現時点で具体的な予測はできない。